

# 2024年3月期 決算補足説明資料

---

2024年5月14日

地盤ネットホールディングス株式会社  
(証券コード：6072 東証グロース)

# 1. 2024年3月期 連結損益計算書 (単位：百万円)

	2023年3月期		2024年3月期		前年同期比	
	通期	構成比	通期	構成比	増減	増減率
売上高	2,308	100.0%	1,877	100.0%	△431	△18.7%
売上総利益	929	40.3%	809	43.1%	△120	△12.9%
販管費	820	35.6%	857	45.7%	+37	4.5%
営業利益	108	4.7%	△48	△2.6%	△157	－%
経常利益	101	4.4%	△58	△3.1%	△160	－%
純利益	73	3.2%	△95	△5.1%	△168	－%

- 売上高  
売上総利益
- 前年同期はJIBANGOO事業の大型案件／買取再販実績があり、当期から請負工事を止めて設計監理や案件紹介を中心に取組んでいるため売上高が減少しているが、売上総利益率は改善している。しかしながら、BIM Solution事業の先行投資部分で固定費が増加し、売上総利益額は減少。
- 利益
- 営業利益・経常利益は売上総利益の減少・販管費の増加に伴い減少。
  - 純利益は、繰延税金資産の取崩により法人税等調整額23百万円を計上したことにより減少。

## 2. セグメント別売上高（内部取引控除後）（単位：百万円）

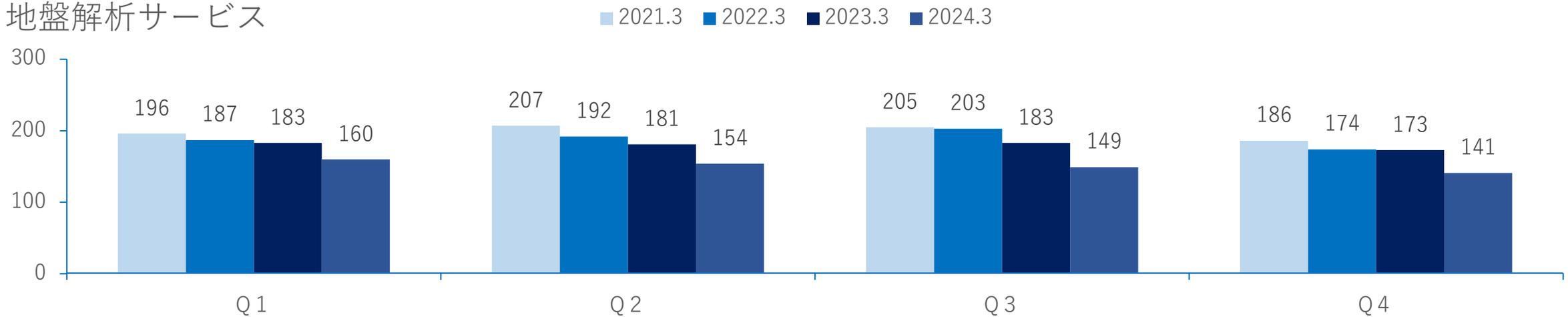
	2023年3月期		2024年3月期		前年同期比	
	通期	構成比	通期	構成比	増減	増減率
地盤解析	721	31.2%	606	32.3%	△115	△16.0%
地盤調査	553	24.0%	520	27.7%	△33	△6.0%
部分転圧工事	250	10.8%	245	13.1%	△5	△2.0%
その他	176	7.7%	185	9.9%	+8	5.1%
<b>地盤事業</b>	<b>1,701</b>	<b>73.7%</b>	<b>1,557</b>	<b>83.0%</b>	<b>△144</b>	<b>△8.5%</b>
<b>BIM Solution 事業</b>	<b>271</b>	<b>11.8%</b>	<b>254</b>	<b>13.6%</b>	<b>△16</b>	<b>△6.2%</b>
<b>JIBANGOOb事業</b>	<b>334</b>	<b>14.5%</b>	<b>64</b>	<b>3.4%</b>	<b>△269</b>	<b>△80.6%</b>
<b>合計</b>	<b>2,308</b>	<b>100.0%</b>	<b>1,877</b>	<b>100.0%</b>	<b>△431</b>	<b>△18.7%</b>

※1 その他：調査機器やFC加盟料・ロイヤリティ収入、地盤安心マップPRO等の売上

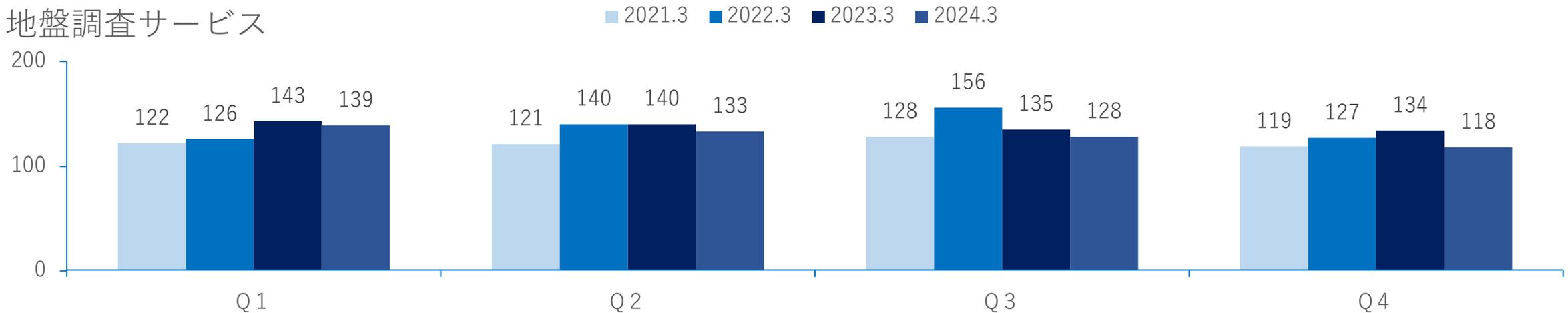
※2 BIM Solution事業＝BIM/BCPOサービス、JIBANGOOb事業＝住宅関連サービス

### 3. サービス別四半期別 売上高推移① (単位：百万円)

#### 地盤解析サービス



#### 地盤調査サービス

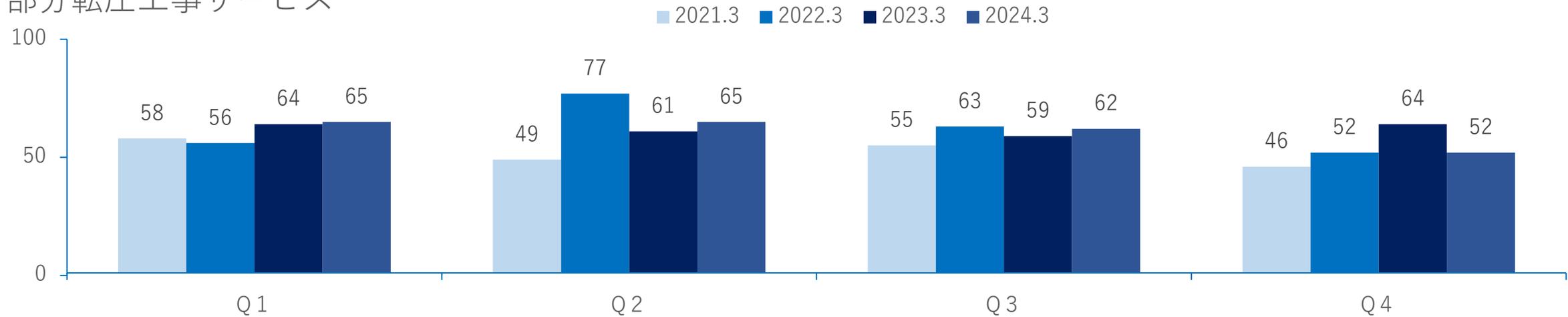


地盤解析・地盤調査：

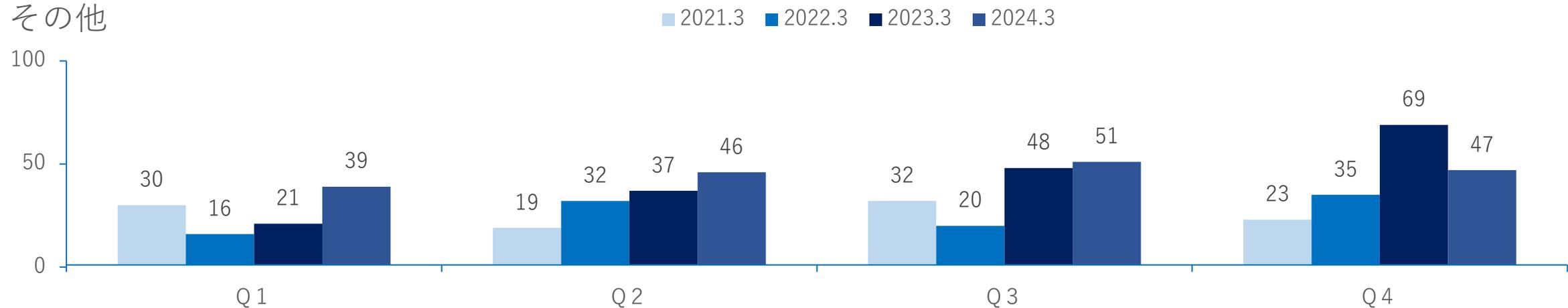
当第4四半期会計期間での新設住宅着工戸数は前期同期比9.8%減と依然として厳しい環境。

### 3. サービス別四半期別 売上高推移② (単位：百万円)

#### 部分転圧工事サービス



#### その他

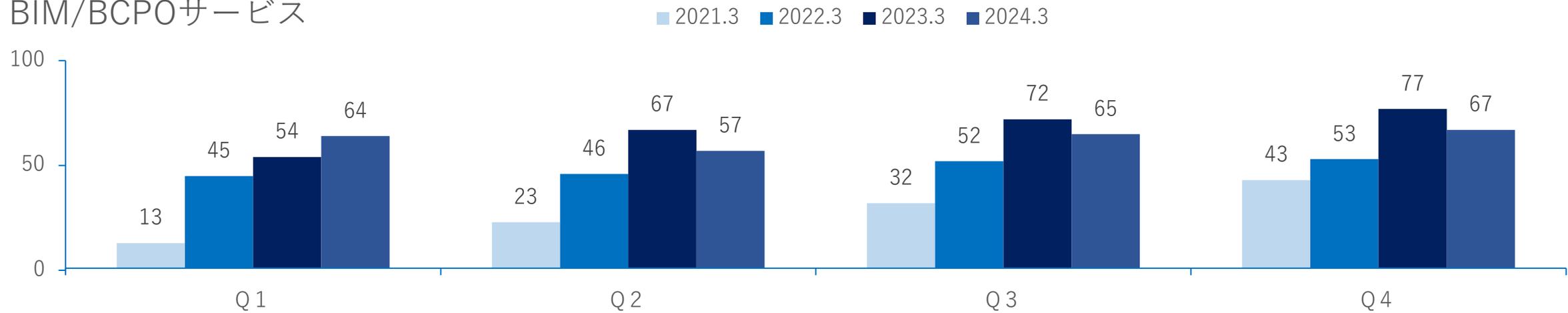


部分転圧工事：判定結果による前後はあるが、60百万円前後で推移。

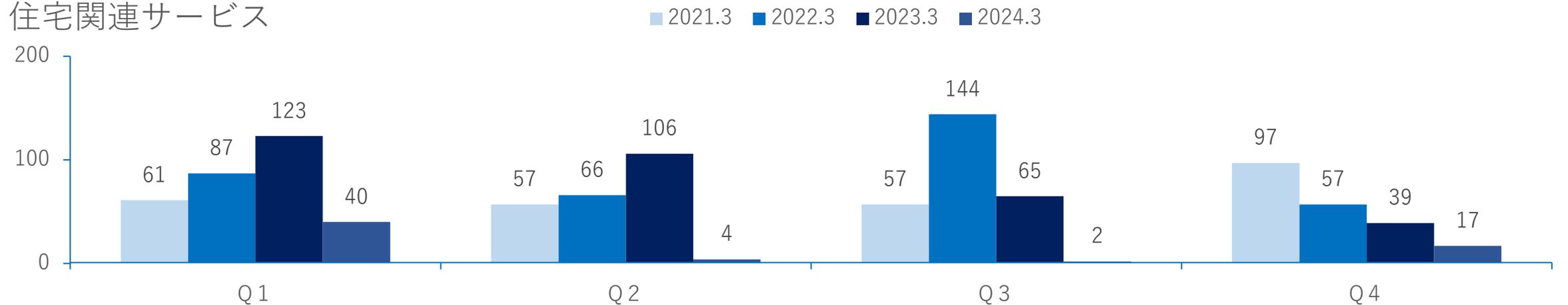
その他：当期より、当社グループの独自基準に賛同いただいた工事業者に、改良工事が必要と判断された案件を紹介するサービスを開始。当第4四半期会計期間では19百万円計上。

### 3. サービス別四半期別 売上高推移③ (単位：百万円)

#### BIM/BCPOサービス



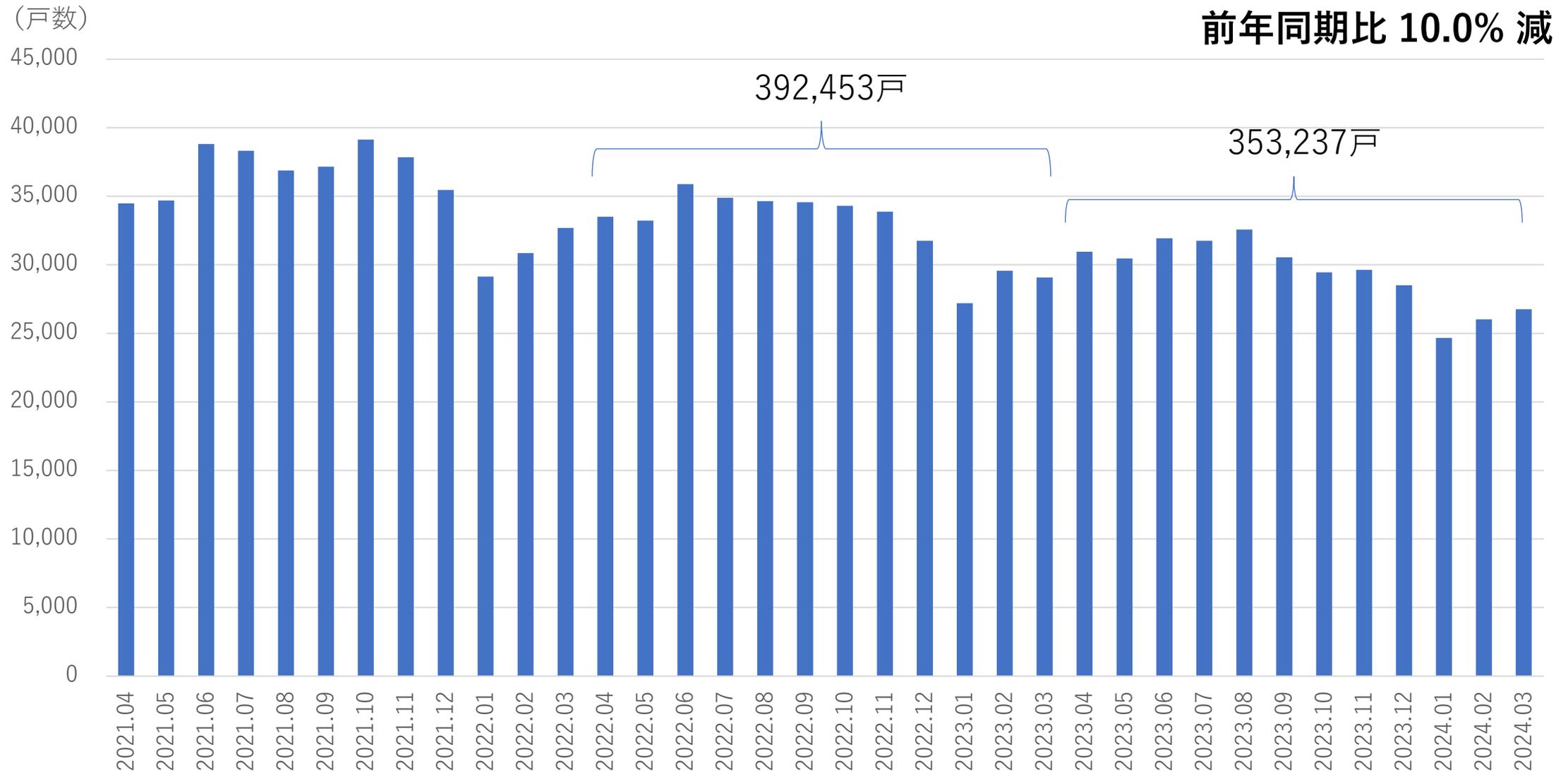
#### 住宅関連サービス



BIM/BCPO：前年同四半期比△10百万円。資材・人件費高騰の影響で、販促ツールとしても活用されていた  
 パース・ウォークスルー動画の受注減少。

住宅関連：当期から設計監理や案件の紹介を中心に取組んでいるため、売上高は減少している。

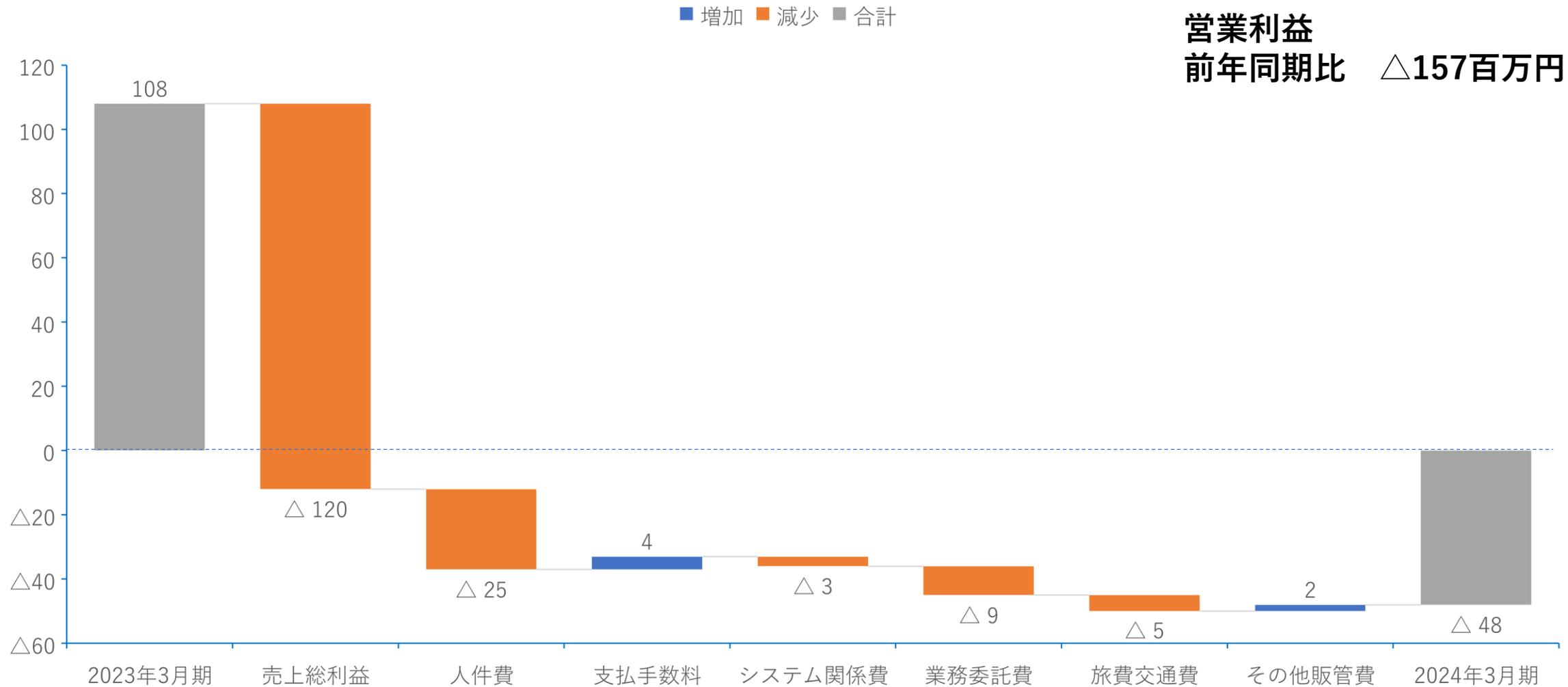
# 4. (参考資料) 新設住宅着工戸数 推移



出典：国土交通省「建築着工統計調査報告」

※当社グループの事業領域である持家、分譲住宅（一戸建て）を合算して、新設住宅着工戸数としております。

# 5. 営業利益 増減要因 (単位：百万円)



BIM Solution事業の先行投資分で人材採用・育成により固定費が増加し売上総利益が減少。  
販管費は前年同期比+37百万円。

## 6. 2024年3月期 連結貸借対照表 (単位：百万円)

	2023年3月期		2024年3月期		前期末比	
	期末	構成比	期末	構成比	増減	増減率
流動資産	1,695	92.7%	1,474	92.1%	△221	△13.0%
有形固定資産	24	1.3%	29	1.8%	+5	20.7%
無形固定資産	47	2.6%	46	2.9%	△1	△3.1%
投資その他の資産	62	3.4%	50	3.2%	△11	△18.5%
固定資産計	134	7.3%	126	7.9%	△7	△5.9%
<b>資産合計</b>	<b>1,829</b>	<b>100.0%</b>	<b>1,600</b>	<b>100.0%</b>	<b>△229</b>	<b>△12.5%</b>
流動負債	296	16.2%	238	14.9%	△58	△19.7%
固定負債	211	11.5%	105	6.6%	△105	△49.8%
<b>負債合計</b>	<b>507</b>	<b>27.7%</b>	<b>344</b>	<b>21.5%</b>	<b>△163</b>	<b>△32.2%</b>
株主資本	1,309	71.6%	1,241	77.5%	△68	△5.3%
その他の包括利益累計額	12	0.7%	15	1.0%	+3	26.1%
<b>純資産合計</b>	<b>1,321</b>	<b>72.3%</b>	<b>1,256</b>	<b>78.5%</b>	<b>△65</b>	<b>△5.0%</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>1,829</b>	<b>100.0%</b>	<b>1,600</b>	<b>100.0%</b>	<b>△229</b>	<b>△12.5%</b>

流動資産：現金及び預金△107百万円、売掛金△47百万円、立替金△49百万円

固定資産：長期前払費用+10百万円、繰延税金資産△23百万円

流動負債：未払金△14百万円、未払法人税等△37百万円

固定負債：長期借入金△109百万円（短期へ振替、一括返済60百万円による減少）

純資産：当期純損失△95百万円、自己株式の減少+37百万円

	2023年3月期	2024年3月期	前年同期比
	通期	通期	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	146	△4	△150
投資活動による キャッシュ・フロー	1	△40	△41
財務活動による キャッシュ・フロー	△0	△64	△64
現金及び現金同等物の 期末残高	1,071	963	△107

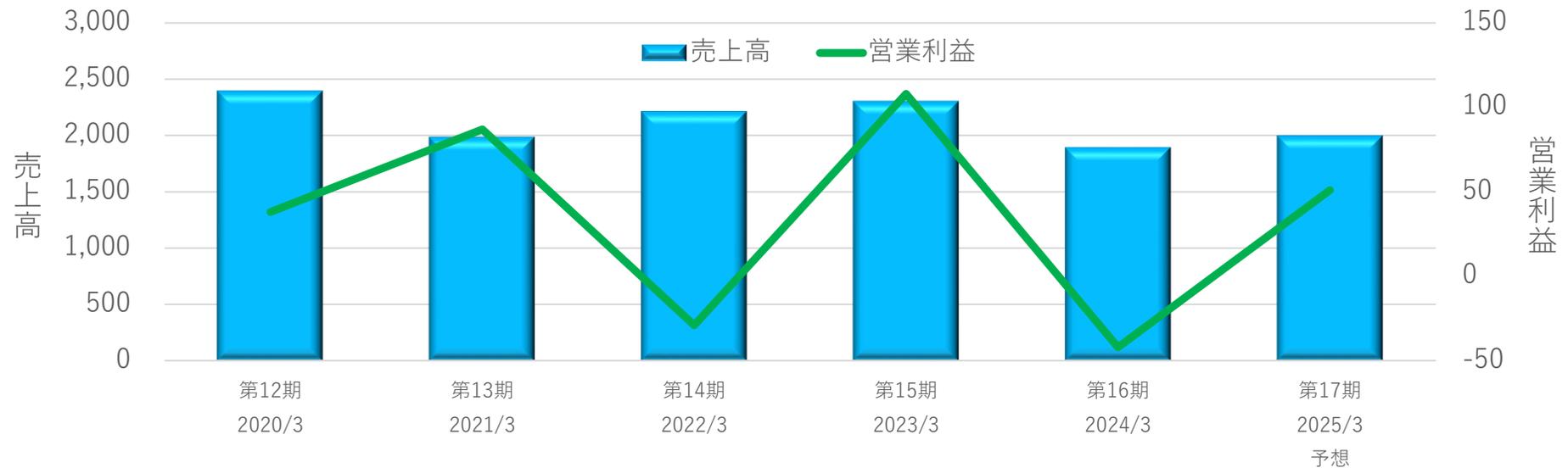
営業活動によるCF：税金等調整前当期純損失66百万円計上したものの、売上債権の回収等により小計は48百万円。  
 しかしながら、前期黒字決算により法人税等の支払54百万円があり、マイナスとなった。

投資活動によるCF：有形・無形固定資産の取得により40百万円の支出。

財務活動によるCF：長期借入金の返済により64百万円の支出。

# 8. 直近5期間の連結業績推移と2025年3月期通期業績予想 (単位:百万円)

	第12期 2020/3	第13期 2021/3	第14期 2022/3	第15期 2023/3	第16期 2024/3	第17期 2025/3 予想
売上高	2,398	1,989	2,216	2,308	1,877	2,000
営業利益	38	87	△29	108	△48	51
経常利益	44	91	△28	101	△58	48
純利益	△108	△33	△46	73	△95	25



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が2024年5月14日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。  
実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。